

堅調に推移する米国の好配当銘柄

米国好配当りバランスオープン（資産成長型）／（年4回決算型）
追加型投信/海外/株式

- 本レポートでは、当ファンドの運用状況および当ファンドが投資しているCollis Trust - CROCI US Dividend Equity Fund(以下、投資対象ファンド)、クロッキー米国高配当株指数* (以下、当指数)の主な構成銘柄について、ご説明致します。

当ファンドの運用状況(2024年5月31日時点)

設定来の推移

設定来の当指数(米ドル建て)と米ドル/円の動きを見ると、当指数(米ドル建て)は米連邦準備制度理事会(FRB)による利上げが終了し、利下げに転換するとの見方が広がるに従い、配当利回りが着目される中、堅調な動きが続きましました。しかし足元では、物価関連指標が想定以上に強く、早期利下げ期待が後退したことなどを受けて、やや上値が重くなっています。

米ドル/円については、2023年末にかけてはドル安円高が進行しましたが、2024年に入ってから、日本では日銀が3月にマイナス金利を解除したものの、今後の金融引き締めペースは緩やかに進むとの見通しが広がったほか、日米金利差も高水準で推移していることから、ドル高円安基調が継続しています(図表1)。

当指数(米ドル建て)の上昇、およびドル高円安が基準価額へプラスに寄与し、2024年5月末時点の当ファンド(資産成長型)の基準価額は11,500円台まで上昇しています。

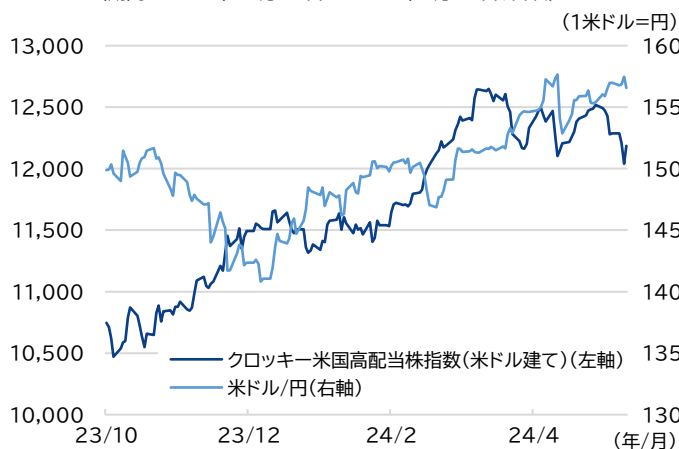
直近の当指数の構成銘柄

当指数の5月30日時点でのセクター別の構成比率は、エネルギー(25.0%)と生活必需品(22.6%)で約50%、ヘルスケア(16.8%)、情報技術(10.8%)、資本財・サービス(9.9%)を加えると、上位5セクターで、全体の約85%を占めています(図表2)。

構成銘柄の配当利回りの内訳を見ますと、全47銘柄中31銘柄が2.0%~4.0%の間に分布しています。また、構成銘柄の実績平均配当利回り(加重平均ベース、5月30日時点)は約3.7%となっています。(S&P500種指数の配当利回り(実績ベース)は約1.5%)

図表1 当指数(米ドル建て)と米ドル/円の推移

(期間 2023年10月24日~2024年5月30日、日次)

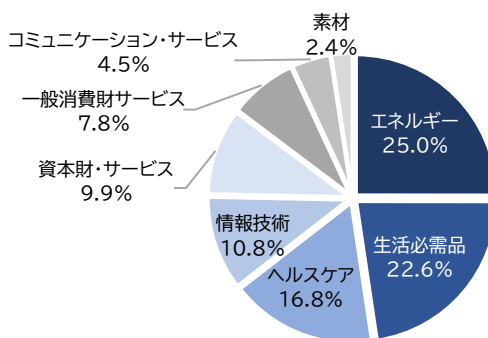


*クロッキー米国高配当株指数(米ドル建て)は、配当込みベース
*米ドル/円はロンドン16時の値です。

(出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

図表2 当指数のセクター別構成比率

(2024年5月30日時点)



*構成比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
*セクターはGICS(世界産業分類基準)ベース

(出所)ドイツ銀行グループデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

*「クロッキー米国高配当株指数」とは、ドイツ銀行グループが独自に開発した株式分析手法である「クロッキーモデル」に基づき米国を代表する企業の株式から、高配当かつ割安と判断される株式を選定する戦略のリターンを反映する指数です。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



当指数の主な構成銘柄について

ジョンソン・コントロールズ・インターナショナル(資本財・サービス)

ジョンソン・コントロールズ・インターナショナル (Johnson Controls International)は、住宅・商業用の暖房・換気・空調機器や、産業用冷凍システム、制御システム、セキュリティシステム、火災検知・消火ソリューションの製造・設置の関連サービスなどを、主に手掛けている会社です。北米本社は、ウィスコンシン州のミルウォーキーにあります。業績は順調に推移しており、直近の2023年9月期も増収増益となっております。堅調な業績を背景に、株価は大幅に上昇しており、当ファンドの設定来(設定日前営業日対比、以下同)の期間における株価の上昇率は、+48.7%となっております。配当利回りにつきましては、当初は3%程度でしたが、株価の大幅高を受けて、足元は2%程度で推移しています(図表3)。

図表3 ジョンソン・コントロールズ・インターナショナルの株価と配当利回り(実績)の推移

(期間 2023年10月24日~2024年5月30日、日次)



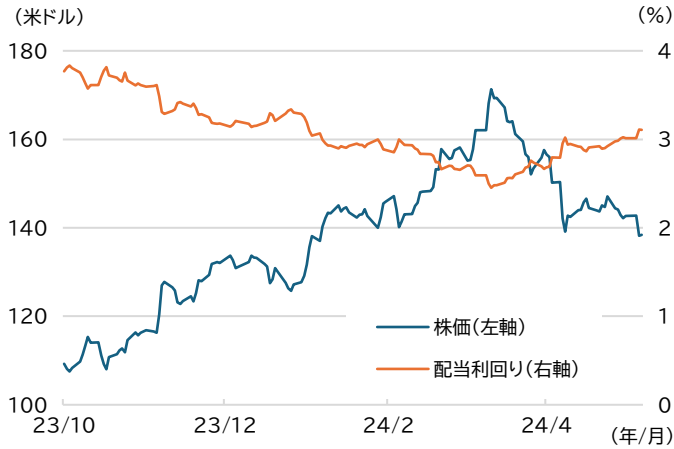
(出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

フィリップス66(エネルギー)

フィリップス66(Phillips 66)は、コノコフィリップスから2012年に分離・上場し、主に製油や石油製品輸送、小売事業を手掛けています。精製部門では米国と欧州を中心に12カ所の製油所を運営し、ガソリン、留出油、航空燃料の精製・販売を行っています。本社は、テキサス州ヒューストンにあります。業績は、直近の2023年12月期は減収減益となっておりますが、中東情勢の悪化を受けて、原油価格が上昇する中、当社の株価も堅調に推移しており、当ファンドの設定来の期間における株価の上昇率は、+26.7%となっております。当初の配当利回りは4%近くありましたが、株価の上昇を受けて、足元は3%前後で推移しています(図表4)。

図表4 フィリップス66の株価と配当利回り(実績)の推移

(期間 2023年10月24日~2024年5月30日、日次)



(出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

* 上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したのではなく、当該銘柄の株価の上昇および投資対象ファンドへの組入れを保证するものではありません。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

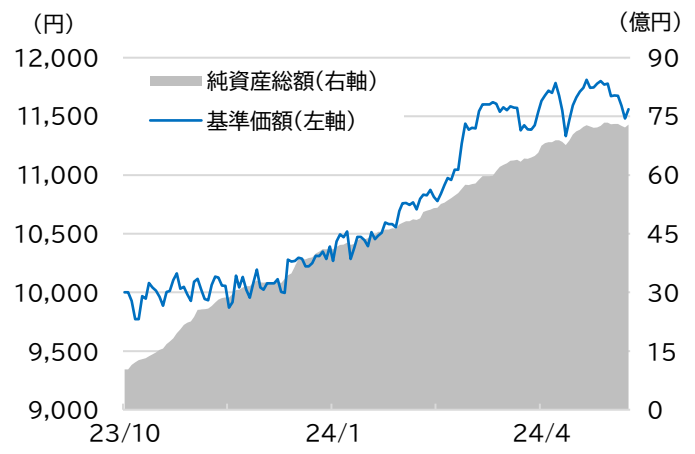
■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



運用状況 (作成基準日 : 2024年5月31日)

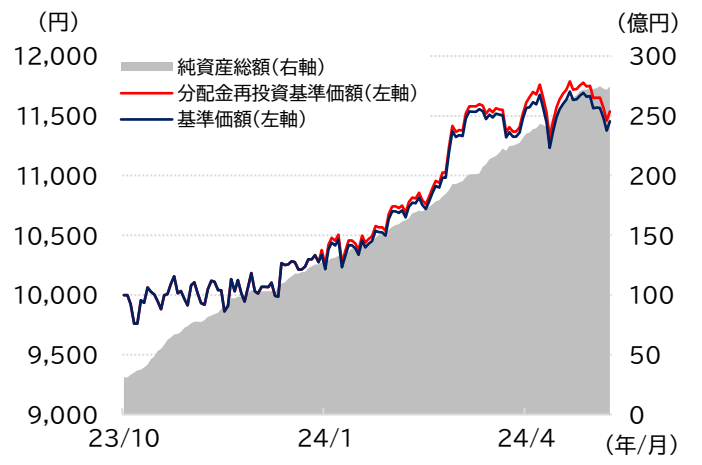
資産成長型

(2023年10月25日～2024年5月31日、日次)



年4回決算型

(2023年10月25日～2024年5月31日、日次)



ファンドデータ	
基準価額	11,559円
残存元本	6,302百万円
純資産総額	7,284百万円
ポートフォリオ構成比率	
Collis Trust - CROCI US Dividend Equity Fund	98.8%
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ	0.2%
短期金融商品・その他	1.0%

ファンドデータ	
基準価額	11,452円
残存元本	23,962百万円
純資産総額	27,440百万円
ポートフォリオ構成比率	
Collis Trust - CROCI US Dividend Equity Fund	98.7%
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ	0.2%
短期金融商品・その他	1.1%

分配金	
2024/1/24	40円
2024/4/24	40円

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。 ※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。
 ※分配金再投資基準価額とは、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

留意事項



【SBI岡三アセットマネジメントについて】

商号:SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。ファンドは、投資信託証券を通じて値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、各ファンド共通のリスクとして「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「カウンターパーティ・リスク」、「流動性リスク」、「信用リスク」、その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。
- ※ 基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
 - ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要性が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
 - 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込の受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込の受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料 : 購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料 : ありません。
 - 信託財産留保額: 1口につき、換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.25%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用(信託報酬)
 - : 純資産総額×年率1.287%(税抜1.17%)
 - 運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
 - : 純資産総額×年率1.977%程度
 - 実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
 - その他費用・手数料
 - 監査費用 : 純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%)
 - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用、監査報酬等を間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社一覧

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。
 なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
*野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

*野畑証券株式会社は、「年4回決算型」のみの取扱いとなります。

<本資料に関するお問合わせ先>
 フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)